

連合東京金属部門連絡会が「ものづくり教室」ひらく ペットボトルソーラーカーづくりに 28 名の小学生が参加



連合東京金属部門連絡会は夏休み最後の日曜日となる 8 月 28 日、和光市総合児童センターにおいて、ものづくり教室を開催した。小学 1 年生から 6 年生まで合計 28 名が参加し、1～2 年生については、保護者も付き添って、ペットボトルソーラーカーづくりに取り組んだ。

連合東京金属部門の各組織と金属労協本部から総勢 12 名が指導にあたったが、組み立て説明書の読み方や細かな配線の指導で大わらわとなった。

組み立て終了後には、センターの渡り廊下で実際に走行実験を行って楽しんだ。うまく走らなかったものについては、指導員が調整を行い、全員のソーラーカーが走行に成功することができ、子どもたちは充実した表情で、帰宅の途に就いた。

